

みぬまハウス通信

第13号 2013年2月1日発行
さいたま市見沼区大和田2-1288-4
NPO法人 みぬまで暮らす会
TEL/FAX 048-796-0295
<http://www.minuma-hausu.net/>



いつも天ぷらがあるとは限りませんが、
でも、野菜は産地直送（見沼産）です。



今年も美味しいランチを用意してお待ちしています。11時までにご予約ください。

- ・ ランチは、寒いときにはうどんがいちばんですね。日替わりメニューですから、カレーライスや丼物の日もありますよ。
- ・ 食後はコーヒーをいかがですか。
コーヒーは血糖値を下げるって本当？
ランチ 500円
コーヒー 300円（菓子つき）

**みぬまハウスはみんなの居場所、
お気軽にどうぞ！**

「終活くらぶ」の講座報告

1月9日(水)第5回(第2グループ) 「現代葬儀事情と自分らしい葬儀」

自分のお葬式などなかなか口に出していけないことです。ひだまり葬儀支援の大谷節子さん、おもとくらぶの嘉成勝子さんが、参加者の疑問に答えてくれました。たとえば、「葬儀というのは、葬儀社の企画通りにするものなんでしょうか？」というような、常日頃の疑問が気軽に聞けて和気あいあいの楽しい講座でした。

1月16日(水)第6回(第1グループ) 「お墓.....跡継ぎ・樹木葬墓地・散骨」

「夫の家のお墓には入りたくない」と、参加者の半数の方からのご意見がありました。少し驚きましたが、みぬまハウスは本音で話し合える“場”なのだと思います。

2月の「終活くらぶ」講座予定

2月6日(水)第6回(第2グループ) 「お墓.....跡継ぎ・樹木葬墓地・散骨」

2月20日(水)第7回(第1グループ) 「身边に溢れる品物と溜まった写真の整理について」

～ 遺品整理の実態から学ぶ～

終了した講座の資料は余部が事務局にあります。ご希望の方は事務局までお申し出ください。

生活支援サービス

みぬまハウスは、介護保険で賄えない生活のあれこれを会員同士で支え合っています。利用した人は1時間700円を支払います。働いた人は500円を受取り、事務局の活動費として200円を会がいただきます。

いつでもサポーター募集中です。あなたも支え合いの仲間になりませんか。



「絵手紙くらぶ」の風景です。

月1回、第3木曜日午後1:30～
参加費1,000円（材料費含む）
はがき、絵の具、筆等は用意してあります。
手ぶらで気軽にお越しください。

あなたもこんな作品を描いてみませんか。



京いも
見沼産はホクホクです。

大和田銀座商店会の新年会に参加しました



来年度50周年を迎える商店会は、楽しい企画の提案やご協力を待ってま～す！（会長談）

毎週火曜日、地元の野菜が入荷します。



春はもうすぐですね！

事務局からのお知らせ：

5月25日（土）午後1時から「NPO法人みぬまでらす会」の総会を行います。
総会の後、演劇くらぶの発表会「朗読劇ねこはしる」と「歌声ひろば」を予定しています。
会員以外の友人も誘い合わせてお越しください。

編集後記：

寒い日が続きますが風邪をひかないように気を付けてください。また、インフルエンザも一向に衰える兆しがありません。予防接種をされた方でも油断をされないように、手洗いやうがいを欠かさないようにしましょう。

なお、みぬまハウスではボランティアスタッフとしてお手伝いしていただける方を求めています。詳しくはみぬまハウスまでお電話ください。

